

エコミュージアムシンポジウム開催

策定委員会も組織

地域全体を博物館ととらえてまちづくりをすすめる「エコミュージアム構想」のシンポジウムが、10月9日に開催されました。エコミュージアムの先進地として知られる山形県朝日町エコミュージアム協会（NPO）の松田事務局長らを招き、公開討論形式で行われました。

「昔と今では豊かさの価値観が変わってきている。勝山の豊かさとは何か。



勝山独特の自然や歴史を知ること、成り立ちが見えてくる。住む人にとって気持ちのいいまち、誇りのもてるまちを目指したい。」冒頭、山形市長は勝山市がすすめようとしているエコミュージアム構想の基本的な考え方を説明し、「勝山のいいところをプラス思考でとらえていこう」と呼びかけました。

朝日町からは、ビデオなどを利用して、学校を巻き込んだふるさとを知る学習活動や、案内人の育成などに重点を置いているといった事例が発表されました。また、シンポジウムを共催した勝山青年会議所からは、勝山市を題材にしたシユミレーションも紹介され、集まった約270人の参加者はエコミュージアム事業への理解を深めていました。

また、10月10日にはエコミュージアム推進計画策定委員会の初会合が開かれました。今後同委員会では、構想の推進方法などについて検討します。委員は25人で、会長に中西浩介さんが、副会長に山内俊成さんが選ばれました。

ふれあい市民人材バンク

各分野で活躍する人を推薦してください

市ではふるさとルネッサンス事業の一環として、「ふれあい市民人材バンク」を創設します。「ふれあい市民人材バンク」とは、様々な分野で活躍するふれあい市民（市外在住）のかたがたのデータを蓄積し、ふるさとルネッサンス事業に活用するものです。

知人や親戚の中で、この人と思うかたをご紹介します。

対象

経済界、文化、芸術、スポーツ、趣味、国際交流、市民活動などで活躍しているかた。次の例を参考にしてください。

(例1) 外国での生活が長かったので、国際化等に関する話ができる。

(例2) 都会で消費生活のボランティアをしているので、有機農業に関する交流に興味がある。

(例3) スポーツ教室を開いているので、合宿などを通じて交流をしたい。

データの活用方法

- ①学校や生涯学習講座などでの講師
- ②商工業、農業に関する交流
- ③特技を生かした交流
- ④Iターン、Uターン事業 など

*蓄積したデータはルネッサンス事業以外には使用いたしません。秘密は厳守します。

推薦方法

活躍している分野、住所、氏名、電話番号、年齢、推薦した人の氏名・住所を記入してお送りください。各公民館等に専用のはがきを常設しています。また、メールでも受付けています。

(アドレスはE-mail:rune@city.katsuyama.fukui.jp)

推薦期限 平成14年3月31日

問合せ先 未来創造課未来政策係（内線233番）

がんばれ元気



小林真子さん(9)
=元町2丁目=

いつも気持ち良く踊っています

小林真子さんは、11月4日の市民総合文化祭に日本舞踊「娘みこし」を披露しました。愛くるしい姿で踊る小林さんに、観客席からはわれんばかりの拍手が送られました。

「お化粧に日本髪、着物姿で踊れるこの日を、とても楽しみにしていました。伸び伸びと踊ることができ

ました」と終始笑顔で答えます。小林さんが、舞台上立つのは今回で8回目。芸能発表ではおなじみの顔になっっています。

音楽に合わせて体を動かすことが好きで、2歳のときから日本舞踊を始めました。1曲踊れるようになるまで2カ月かかるそうですが、これまでに長唄を中心に20数曲踊っています。

着物が好きで、浴衣のような簡単な着物なら自分で着ることができるといふ小林さん。お茶の先生でもあるおばあちゃんからは、煎茶の作法を習っています。お茶の席で出るお菓子が好きで、お母さんやおばあちゃんとお茶会にでかけるのを楽しみにしています。

れあい

仲間 Group



ランニングで交流広げる
チャマゴン楽走会

チャマゴン楽走会は、走ることを楽しみ愛好者との交流を深めようと、平成3年に結成。会員それぞれがマラソン大会に出場するなどして、健康づくりを目指しています。

現在、30歳代から70歳代の男女38名が入会しています。毎週日曜日の例会は、早朝ランニング。4月から10月までは6時から、11月から3月までは7時から、勝山橋のたもとを基点に、南大橋を回る5キロコースと、下荒井橋を回る10キロコースに分かれて走っています。雪の多い冬の間は、遅羽町と鹿谷町を結ぶ蓬生坂トンネルの中を往復しています。「会員みんなが走るのが得意なわけではありません」と、会長の三屋

利雄さん。「気力・体力に挑戦する人もいれば、大会やイベントでサポートしてくれる人もいます。いろんな立場の人が対等に話をしたり、交流できることも魅力の一つですね。」

毎年マイクパスで「わいわい、がやがや」と行く福井マラソンは、タイムや途中のエピソードなどの話題で盛り上がります。そんな会員の交流と親睦を支えている「チャマゴン楽走会便り」(2カ月に1回発行)は、雑誌社が主催する広報コンテストで入賞したこともあるそうです。今年もユニフォームを新調。発足10年を迎え、さらに仲間を増やして健康なまちづくりのけん引役になる」と張りきっています。

出会い

義野陽子さんが、東京の専門学校を卒業して勝山に帰って来たのは、平成8年の夏。それまでの間、北海道を自転車でもわたり、アルパイトをしながら1年間沖繩に滞在したりして見聞を広げました。

「いろんな土地でそこに住む人と出会ったことは、私の生き方はこ

うなんだ」と胸を張って主張できるようにしてくれました。そして、以前から興味をもっていた機織りや染めの勉強をすることもできました。

義野さんは、機織りがきっかけで着物が好きになり、和裁にも取り組んでいます。和裁の先生は、80歳近い近所のおばあちゃん。「着物の縫い方だけでなく手軽に着られる方法など、昔の人の知恵も教わっている」といいます。また、3年前から「年の市」に自作の小物入れを販売する店を出し、常連さんも来てくれるようになったとのこと。

「人の輪はきっかけ一つで広がる」という義野さんは、最近家族でお店をはじめ、さらにその輪は広がりを見せようとしています。

自分の色を出していきたい



義野陽子さん
=栄町1=

すてきに人生



絵は人生そのもの

勝山駅の近くで絵筆を持って大きなキャンバスに向かっている嶋田彰夫さんの姿がありました。「12月に東京美術館で開催される大潮会展に出展する作品です。」背丈ほどあるイーゼルに立てかけられた80号のキャンバスには、踏み切りと線路の向こうにある勝山駅舎がどっしりと描かれています。「今月いっぱい精励したいといけません。」その言葉には、存廃判断の日を目前にした危機感を感じさせます。

小さいころから絵を描くのが好きだった嶋田さんは、30歳のときから美術専門学校の通信教育を受け、本格的に筆を持ち始めました。これまでに勝山の風景を、数え切れないほど描き続けてきました。廃線の話が

出でから描き始めた京福沿線の風景は60点。特に、「雪の中を走る電車の絵は印象深い」といいます。彦根で開かれた展覧会には電車の絵ばかり20点出展し、大きな反響を呼んだそうです。

嶋田さんは、「絶対家で作品を仕上げることはない」という現場主義の作家。「天気や時間帯で風景は変わってしまう。」それだけに、作品作りには時間と根気が必要です。

嶋田さんにとって絵は、「生きがいそのもの。」今年の「ねんりんピック」の美術展では銅賞を受賞。「後継者の育成もたいせつ」という嶋田さんは、「再び走り始めたならまた電車の絵を描きたい」と、その日を待ち望んでいます。

嶋田彰夫さん(66)
=郡町2=

地域に学ぶ14歳の挑戦

働くことのたいせつさ体験

中学生が職場体験をとおして職業についての基本的な知識や社会のルールを学ぶ事業が、10月23日から25日までの3日間の日程で行われました。「地域に学ぶ14歳の挑戦」と名づけられたこの事業に、市内3中学校の2年生336人が参加しました。生徒を受け入れた会社や施設は、建設業、繊維関連企業、食品販売店など多岐にわたり、全部で87事業所。様々な職場で一生懸命働く生徒たちの姿が見られました。



「繊維産業の魅力を知るきっかけに」と期待が寄せられる

有名ブランドの婦人服などを生産する勝山衣料(株)では、南部中学校の女子生徒2名が工場の中で縫製作業を体験しました。「家庭科が好きで衣料関係の仕事をやってみたかった」という鈴木夕貴さんは、冬用のジャケットの最後の仕上げ「奥まつり」を担当。裏地の空いた部分を針と糸で丁寧に縫い付けていました。指導に当たっていた笠羽トヨ子さんは、「扱いにくい生地ですが、きれいに仕上げてください」と、鈴木さんの仕事ぶりを評価。「たくさんの生徒に体験してもらい、学校を卒業しても勝山に残ってほしい」と話し、繊維産業の魅力を伝えるきっかけになることに期待を寄せていました。2日目のお昼ごろまでに10着仕上げた鈴木さんは、「疲れました。お父さんやお母さんは偉いと思う」と、勤労への感謝を感じることができた様子でした。

コミュニケーションのたいせつさを学んだ老健施設での体験



老

人保健施設「サンビューかつやま」では、中部中学校の5人の男子生徒がデイサービスや入所者の介護体験をしました。看護婦さんといっしょに部屋をまわって体温を計ったり、歩行の介助をしたり、少し緊張した面持ちで仕事に臨んでいました。お年寄りとの意思の疎通が特に重要な職場だけに、看護・介護部長の三谷輝子さんも、「基本的なあいさつや返事の仕方から指導している」といいます。食事の介助などを体験した安岡達三君は、「話題が合わないので、話をすることが難しい。たいへんな仕事だと思う」と話し、コミュニケーションのたいせつさを感じていました。

正

月飾りを製造・出荷している荒土町の多田農園では、北部中学校の生徒4人が体験。11月に富山県高岡市に向けて出荷するしめ飾りの仕上げを担当しました。生徒たちは、あらかじめ組まれたしめ縄に御幣やうらじろなどを取り付ける作業を、朝7時50分から夕方4時まで黙々とこなしていました。「まじめにやってみると助かっている。」指導に当たった山本昭子さんは、製造のピークを迎えたこの時期の助っ人を大歓迎。生徒たちも「品物を作り上げることが楽しい」と、明るく仕事を続けていました。



黙々と仕事をする生徒たちは、繁忙期の助っ人に

秋の味覚を堪能

秋の青空の広がる10月7日、スキージャム勝山で「秋の勝山うまいもん祭」が開催されました。

きこの茶屋では、勝山産の松茸を使った松茸ご飯のほか、まいたけご飯や栗おこわ、きこの汁やあまごの塩焼などが販売され、たくさんの方が旬の味を買い求めていました。また、勝山産のお米を使ったおにぎりや素朴な味のごんだ汁がふるまわれ、家族連れらが舌鼓を打っていました。そのほかに、チャリティービンゴゲーム大会やあまごのつかみ取りなどのイベントも行われ、会場は終日にぎわっていました。



この「うまいもん祭」は勝山のイメージアップや活性化を図るため、今年初めて行われました。チャリティーの収益金は主催者の勝山観光協会から勝山市社会福祉協議会に寄付されました。

スポーツに親しみ、健康勝山!

健康勝山!



「スポーツフェスティバル2001」が10月7日、弁天緑地公園で開催されました。

山岸市長が、

「この日を機会にスポーツに親しみ、健康に年を重ねていただきたい」
とあいさつ。引

き続き、上野保育園の園児による和太鼓の演奏が行われ、かわいい園児たちの姿に盛んに拍手が送られていました。

会場で行われた種目は、リレーマラソンやウォークラリー、トランポリン体験など14種目で、中でも長さが100mあるロープ下りは子どもたちに大人気でした。また、マレットゴルフ大会やグラウンドゴルフ大会には多くのお年寄りたちが参加し、競技を楽しんでいました。

この日は、抜けるような青空が広がり、スポーツの秋を満喫する絶好の天候となりました。

自然公園内の

不法投棄ごみ撤去

北谷町の国道157号沿いの斜面に不法投棄されたごみを撤去する作業が、10月14日に行われました。一帯は県立奥越高原自然公園内に属し、紅葉の時期を前に美しい自然を損なっている箇所をきれいにしようと、勝山ロータリークラブと北谷地区の住民、そして県と市の行政機関が協力して実施されました。

道路下の草むらの中には、大量に捨てられた自動車タイヤや、粗大ゴミなどが散乱。参加した人たちは協力しながら、一つひとつ道路わきまで運び上げ、分別して処理施設に運搬しました。ごみの撤去後に不法投棄禁止を呼びかける啓発看板を設置しました。



この日集められたごみは3770kgにもなりました。





納税証明書(所得税・法人税)の交付について

大野税務署 (☎66-2180)

持参するもの▼☆納税者本人⇨認印・本人確認できるもの(免許証・健康保険証など)
 ※代理人の場合は、印鑑と本人の委任状が必要
 ☆法人⇨代表者印
 ※代理人の場合は、代理人の印鑑と法人の委任状が必要

交付できる証明書▼納税減額等の証明書・所得金額の証明書・未納税額がないことの証明書・所得税および消費税、地方消費税に未納税額がないことの証明書・法人税および消費税、地方消費税に未納税額がないことの証明書(法人用)
 交付手数料▼1枚につき400円の収入印紙が必要

「税を知る週間」

11月11日(日)～17日(土)

大野税務署 (☎66-2180)

これを機会に、税の意義や役割について理解を深めましょう!!

⇨税についての作品展

小学生の習字⇨

ところ▼勝山サンプラザ1階フロアー
 期間▼11月12日(月)～19日(月)

インフルエンザ予防対策

健康長寿課 (☎内線514番)

インフルエンザ予防には、ワクチンを接種することがいちばん確実な方法です。特に、65歳以上のお年寄りや慢性の呼吸器系疾患、心臓病、腎不全、糖尿病など持病のある人は、感染すると重症化しやすいので、流行する前に接種を受けましょう。また、次のことを心がけましょう。

- ◆こまめにせっけんで手を洗い、うがいをする
- ◆温かい食事をとったり、外出時は暖かい服装にする(厚着は逆効果)
- ◆多く人が集まる、閉鎖された場所を避け、なるべくマスクをする

求人情報

(10月12日現在)

No.	職種	求人数	年齢(才)	賃金(円)	事業所・勤務地
1	調理・サービス	1人	18～35	160,000～400,000	(株)エムアンドエムサービスリフレ勝山 勝山市第180
2	鉄骨加工・組立	1人	18～35	175,000～250,000	(有)前川建設工業 荒土町松田
3	サイジング工	3人	18～60	170,000～180,000	北郷繊維協同組合 北郷町伊知地
4	縫製工	5人	50以下	119,680～140,800	(株)セイコウ勝山工場 下高島
5	編立スタッフ	1人	25～50	170,000～200,000	ケイターニット(株) 旭町1丁目
6	電気工事士	2人	18～30	150,000～200,000	(有)コスモ興業 村岡町浄土寺
7	左官手元	1人	16～25	138,000～160,000	島田左官 長山町1丁目
8	型枠大工	2人	40～60	183,200～274,800	島田工務店 旭町2丁目
9	撚糸作業全般	パート1人	25～55	時給700～800	(株)ヤマダ殖産 平泉寺町壁倉
10	ホール係	パート1人	20～50	時給650～700	千代鶴食堂 元町1丁目

くわしくはハローワーク勝山(☎88-1286)へ ※賃金は税込みの金額です

リサイクル情報

消費者センター(☎内線255番)

譲ります

スタッドレスタイヤ・ラジアルタイヤ(ホイール付)・スキー靴25.5cm・学習机・女性用スキーセット・ガスストーブ・座卓・石油ファンヒーター・ユニットバス・ランドセル(赤)・エレクトーン・男児ゆかたセット・メリーゴーラウンド・チャイルドシート(幼児用)・押入用襖・ベッド・座敷机・電動式ダブルベッド

譲ってください

扇風機・石うす・自転車(大人用・子供用・幼児用)・パソコン・ガスオープン・掃除機・グローブとミット・双眼鏡・和太鼓・手織り機・釣具・ジグソーパズル・地球儀・二段ベッド・BSチューナー・小型耕運機・電動糸鋸盤・陶芸道具一式・書道具・将棋・自転車子供用取り付け椅子・マウンテンバイク・鯉のぼりの風車・エアロバイク・動力散布機・オペラグラス

※登録後6ヶ月を経過した品物は掲載されていません。再度掲載希望のかたはご連絡ください。



案内

林務課 (☎内線292番)

▼広域基幹林道「法恩寺線」

12月1日～平成14年4月30日

▼広域基幹林道「小原線」

11月19日～平成14年6月8日

※通行止めの期間は変更になる場合がありますのでお問い合わせ下さい。

子宮がん

個別検診の実施

健康長寿課 (☎内線514番)

実施期間▼11月12日(月)～

12月14日(金)

実施医療機関▼福井社会保険病院

対象▼市が実施している今年の子宮がん集団検診を受けられなかったかた。

※事前に申込が必要です。

検診料▼1700円

申込時にお支払いください。

『季節の湯』

無料開放

環境衛生課 (☎内線261番)

公衆浴場組合加入のお風呂やさんが、季節の感じられるお風呂をみなさんに無料で開放します。大きなお風呂に入り体の疲れをいやしてください。

無料開放日▼11月26日(月)

お風呂▼「お湯っ子」の湯

提供施設▼福乃湯(元町2)・木久の湯(元町2)・南部湯(元町1)・

谷沢湯(本町2)・長淵湯(栄町1)

※無料開放日は年4回(土・日も含む)行います。

11月26日・2月26日

5月26日・8月26日

九頭竜ワークショップ

冬まつり

九頭竜ワークショップ (☎8713003)

とき▼12月2日(日)午前10時～

ところ▼九頭竜ワークショップ

内容▼作品展・模擬店・アトラクションなど

お誘いあわせのうえ、ぜひお越し下さい。

ふれあい交流館

勝山ニューホテル

☎88-2110

☆大正琴コンサート

～童謡・フォーク・演歌～

とき▶11月18日(日)午後1時～

チケット▶600円(飲物代含む)

☆レストランコンサート

とき▶11月23日(金)

午後6時～・7時～・8時～

出演▶織田雅史さん・長谷川りえさん・釣部(つるべ)さん

レストランフェスティボ

☆ランチ&ディナーバイキング

2周年を記念して特別料金でご奉仕!

11月22日(木)～25日(日)

金額▶大人 1700円(税込)

こども 900円(税込)

人権週間

12月4日(火)～10日(月)

福井地方務局

人権問題には、障害者・外国人・高齢者に対する差別のほか、同和問題や女性に対する差別、HIV感染者等病気による差別など多種多様となっています。また、いじめや保護者による虐待など子どもをめぐる問題もクローズアップされています。一人ひとりがこのような問題を意識し、個々の人権を尊重し、差別や偏見のない明るい社会をつくりましょう。

福井地方務局および人権擁護委員協議会では、家庭内や近隣とのもめごと、騒音、悪臭などの公害、そのほか不当な差別扱いや嫌がらせ、いじめ、不登校など、様々な悩み事についての相談に応じています。

相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

◆人権擁護委員◆

- ◎水上 憲二=荒土町 (☎89-2145)
- ◎大滝 利夫=昭和町 (☎88-4697)
- ◎増田 公輔=野向町 (☎87-0283)
- ◎宇田勢津子=元町2 (☎88-3128)

◆定例相談日◆

とき▶毎月第1・3水曜日 午前9時～午後1時
 ところ▶教育福祉会館
 問合先▶秘書広報課 (☎内線215番)



そば祭の開催

農務課 (☎内線283番)

今年収穫したそば粉で作ったおそばを堪能してください。

とき▼11月14日(水)

午前11時～午後3時

ところ▼教育福祉会館ホール

内容▼◎おろしそば食べ放題

前売り券11000円

当日券11200円

◎早食い競争

午前11時～

午後1時30分～

※もちろん粗品を進呈いたします。

みんなあつまれ

いじもランド

勝山公民館 (☎88-0800)

おもしろい企画を盛りだくさん用意しています。みんなで楽しみましょう。

とき▼11月24日(土)

午前10時～11時

ところ▼市民会館大ホール

内容▼人形劇・ゲーム・歌・ダンスなど(幼児～小学3年生ぐらいまでを対象とした内容)

参加費▼無料(お土産があります)

くまの子文庫

子どもゆめ基金

記念講演会

市立図書館 (☎88-9000)

とき▼12月2日(日)

午後1時30分～

ところ▼市立図書館 2階 視聴覚室

講師▼児童文学作家 岡田 淳氏

演題▼物語と子どもたち

入場料▼無料(講演会終了後サイン会)

歌謡コンサート

勤労婦人センター (☎87-3161)

とき▼11月25日(日)午後1時～

ところ▼市民会館

入場料▼無料

奥越地区

ふるさとづくり大会

生涯学習課 (☎内線481番)

「学びあい・ふれあい・創ろうわがまちを」をスローガンに各種団体が取り組んできたふるさとづくり運動の成果を発表します。どなたでもお気軽にご参加ください。

とき▼12月9日(日)午前12時30分～

ところ▼教育福祉会館

国民年金 たより

「扶養親族等申告書」は

期限までに提出しましょう

国民年金や厚生年金・船員保険の老齢年金には所得税がかかるため、年金の支払者である社会保険庁は、年金を支払うときに所得税を源泉徴収しています。

なお、源泉徴収するときには、公的年金等控除および配偶者控除などの各種控除を行います。

この配偶者控除などを受けるためには、11月中旬頃に社会保険庁から送付される「公的年金等の受給者の扶養親族等申告書」(はがき)を提出することが必要です。

この申告書の提出を忘れると各種の控除が受けられず、所得税が高くなりますので、申告書が届いたら必要事項を記入して必ず期限までに提出してください。

ただし、その年の年金額が108万円(65歳以上のかたは178万円)未満の老齢年金は、源泉徴収しないこととされているため、申告書は送付されません。

また、障害年金・遺族年金には所得税がかから

ないため、この場合も申告書は送付されません。

なお、次に該当するときは、「扶養親族等申告書」の記入の方法が変わりますので、各社会保険事務所が説明会を開催します。

- ①年金受給者が来年65歳になり、新たに老年者控除が受けられるとき
- ②年金受給者の配偶者が来年70歳になるため、新たに老年者(老人)控除が受けられるとき

該当されるかたには、11月中旬ごろに説明会開催についてお知らせします。

また、勤務しながら年金を受給している時や二つ以上の年金支払者に申告書を提出している時などは、確定申告が必要となるため、税務署へお尋ねください。

問合先▶福井社会保険事務所

☎0776(23)1002

市民生活課国保年金係 (☎内線256番)

開会行事▼

◎モデル地区実践発表

(新保サミットほか)

◎アトラクション

(谷はやし込み保存会ほか)

◎奥越のふるさと料理を楽しむ会

(勝山・大野・和泉の郷土料理)

募 集

フリーマーケット 出店者募集

奥越地域地場産業振興センター

と き▼11月25日(日)

午前10時～午後3時(雨天決行)

と ころ▼越前大仏 門前町

参加費▼1坪 1000円

申込方法▼住所・氏名・電話番号・申込数を明記のうえ、ハガキまたはFAXでお申し込みください。

申込締切▼11月18日(日)

申込・問合先▼奥越地域地場産業振興センター 〒911-0811 勝山市片瀬町1丁目402 ☎88-3700 FAX88-3702

B&G

「海外体験クルーズ」 参加者募集

体育課(☎内線491番)

行き先▼グアム

期 間▼平成14年3月26日(火)

～4月4日(木) 9泊10日(船内泊)

対 象▼小学5年生から中学3年生
定 員▼市内で2名(申込多数の場合は抽選にて決定)

参加費▼13万8000円

申込期限▼11月26日(月)

『新成人の声』 作文募集

生涯学習課(☎内線482番)

応募対象▼昭和56年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた勝山市民または勝山市出身のかた

応募方法▼テーマは自由。400字詰め原稿用紙3枚以上4枚以内(ワープロ原稿も可)。一人一点とし、課題・住所・氏名・職業・勤務先を明記。

申込締切▼11月30日(金)

応募先▼生涯学習課または各公民館
表彰式▼1月13日(日)の成人式当日

恐竜博物館 催し案内

① 地学指導者実技講座

と き▶11月18日(日)
午後1時30分～3時30分
内 容▶恐竜博物館の楽しみ方・活用の仕方
講 師▶小島敏弘(博物館職員)
対 象▶教師および社会教育関係指導者など20名
申 込▶往復はがき・E-mail

② 博物館セミナー基礎コース

海の古生物①
と き▶11月24日(土)
午後2時～3時30分
内 容▶海の環境と無脊椎動物の進化
講 師▶柄沢宏明(瑞浪市化石博物館学芸員)
対 象▶一般90名
申 込▶電話・FAX・E-mail

③ コンピュータ教室

と き▶12月2日(日)
午後1時30分～3時30分
内 容▶年賀状をつくろう
担 当▶千秋利弘(博物館職員)
対 象▶4歳～小学3年生の親子15組
申 込▶往復はがき・E-mail

④ こども自然教室

と き▶12月8日(土)
午後1時30分～3時30分
内 容▶骨を調べよう
担 当▶一島啓人(博物館職員)
対 象▶小学4年生～中学3年生40名
申 込▶往復はがき・E-mail

申込・問合 〒911-8601 勝山市村岡町寺尾51-11
福井県立恐竜博物館 TEL 88-0001 FAX 88-8700
E-mail info@dinosaur.pref.fukui.jp

募 集

「ふくいお国自慢 ～ふるさとふくいメッセージ～」

県民生活部生活企画課

福井県の誕生日の2月7日「ふるさとの日」にちなみ、ふるさと「ふくい」をテーマにしたメッセージを募集します。

応募規定▶◎色紙(272mm×242mm)に絵または写真とメッセージの両方で表してください。

◎絵または写真のサイズは問いませんが、1作品1枚の色紙で作成してください。

応募方法▶規定の応募用紙(市役所未来創造課内にもございます)に必要な事項をご記入のうえ、送付ください。

(送付先) 〒910-8580

福井県県民生活部生活企画課

※封筒に「ふるさとふくいメッセージ」とお書きください

☎0776(20)0286

応募締切▶12月28日(金) 当日消印有効

保健ガイド

健康長寿課 (☎内線515番)

赤ちゃん コーナー



●1歳半児健康診査

と き 12月7日(金)
13:00~14:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 平成12年5月生まれ

●3歳児健康診査

▶と き 11月16日(金)
対 象 平成10年10月生まれ
▶と き 12月14日(金)
対 象 平成10年11月生まれ
ところ いずれも教育福祉会館
娯楽室 13:00~14:00

●もぐもぐごっくん教室

と き 11月20日(火)・12月4日(火)
10:00~11:30
ところ 教育福祉会館 娯楽室
内 容 離乳食の実際について

●1~2カ月児子育て教室

と き 11月19日(月)・12月10日(月)
10:00~11:30
ところ 教育福祉会館 娯楽室
内 容 子育てについてグループ
ワーク
保健婦による講義

●母子クリニック

と き 11月25日(日)
13:00~14:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 乳幼児 ※要予約
内 容 身長体重測定
小児科医師及び保健婦に
よる育児相談

成人 コーナー



●機能訓練事業 (毎週木曜日)

と き 11月15日・22日
12月6日・13日
13:30~15:00
ところ 教育福祉会館

●健康体操教室 (毎週金曜日)

と き◎11月16日
10:00~11:30
◎11月30日・12月7日・14日
9:00~10:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室

健康運動教室

と き▶11月28日(水)
12月12日(水)
13:30~14:30

ところ▶教育福祉会館
内 容▶小林亜矢子先生による有酸素運動

持ち物▶飲み物・内ズック・敷物となるバスタオル

図書館の窓

アニメ上映会

11月25日(日) 13:30~
12月 9日(日) 13:30~

おはなしでてこい

12月 8日(土) 14:00~

漢詩鑑賞講座

11月21日(水) 14:00~

児童図書

でこちゃんとならすたくん
オオカミのともし

ねずみにそだてられたこねこ

赤ちゃんフクロウ拾っちゃった
のりものの名前のひみつ
ポケットタイガー

つちだ のぶこ 作・絵
田 島 征 三 絵
きむら ゆういち 文
ガス・ウィリアムズ 絵
ミリアム・ノートン 文
黒 川 晶 子 文・絵
国松俊英 文・熊谷さとし 絵
長崎夏海 作・佐藤真紀子 絵

一般図書

プロジェクトXリーダーたちの言葉
「暮らす!」技術
悪いうさぎ
るりはこべ(上)・(下)
これでおしまい
101個のレモン

今井 彰 著
辰巳 渚 著
若竹 七海 著
丸山 健二 著
永倉 万治 著
俵 万智 著



ピーコボンチャン
ねじめ正一 作
あべ 弘士 絵

11 november

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12 december

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

献 血

12月14日(金)
 勝山南高校
 9:00~11:00
 大阪特殊合金
 12:30~14:00
 JAテラル越前
 Aコープ勝山店
 14:30~16:00

○は広報発行日、■は家庭の日、□は祝日、振替休日。

定例相談

11/8~12/12 (相談無料)

相 談 名 〔相談員(敬称略)〕	と き	と こ ろ	主 催・問 合 先
年 金 ・ 労 務 相 談 〔乾 滋〕	12/5(水) 9:00~13:00	教育福祉社会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
人 権 相 談 〔11/21 水上憲二・12/5 宇田勢津子〕	11/21(水)・12/5(水) 9:00~13:00	教育福祉社会館 蘭・桜の間	大野人権擁護委員協議会 福井地方法務局大野支局内 ☎66-2249
行 政 相 談 〔深谷久枝・竹内範囲〕	11/21(水) 9:00~13:00	教育福祉社会館 蘭・桜の間	福井行政評価事務所 ☎0776-24-0403
登 記 相 談 〔法務局職員〕	11/21(水) 9:00~13:00	教育福祉社会館 蘭・桜の間	福井地方法務局大野支局 ☎66-2249
交 通 事 故 相 談 〔高木靖弘〕	11/21(水) 10:00~15:00	教育福祉社会館 蘭・桜の間	福井県交通事故相談所(電気ビル内) ☎0776-21-1111
社 会 保 険 相 談 〔福井社会保険事務所職員〕	11/14(水) 10:00~15:00	勝山商工会館 ☎88-0463	福井社会保険事務所 ☎0776-23-1002
児 童 相 談 〔岡村久美〕	11/20(火) 10:00~16:00	教育福祉社会館 第2研修室	県総合福祉相談所児童相談課 ☎0776-24-5135
女 性 相 談 〔本間道子〕	11/16(金) 10:00~15:00	教育福祉社会館 第2研修室	福井健康福祉センター ☎0776-36-1116
結 婚 相 談	11/16(金)・12/7(金) 10:00~15:00	教育福祉社会館 応 接 室	勝山市婦人福祉協議会事務局民生児童課民生係 ☎内線502番
補 聴 器 相 談	11/12(月)・26(月)12/10(月) 9:00~12:00	教育福祉社会館 蘭 の 間	民生児童課保護係 ☎内線503番
法 律 相 談 ※ 予 約 制 〔11/14・12/12 北川絵・11/28 三田恵美子〕	11/14(水)・28(水)12/12(水) 9:00~13:00	教育福祉社会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
工 イ ズ 相 談 (血液検査実施)	11/12(月)・26(月)12/10(月) 13:00~14:30	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88-0359
一 般 健 康 相 談 〔安井裕子〕	毎週火曜日 9:00~10:30	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88-0359
中 小 企 業 労 働 相 談 〔貝川 勉〕	毎週月・火・木・金曜日 9:00~17:00	奥越合同庁舎 ☎65-1280	県労働政策課 ☎0776-20-0389
小・中・高校生と親の悩みごと相談	毎週月~木曜日 9:00~16:00	教育福祉社会館 青 少 年 室	青 少 年 室 ☎内線509番
心 配 ご と 相 談	毎週月~金曜日 9:00~17:00 夜間相談=水曜日18:00~20:00	教育福祉社会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番

ヤングテレホン ☎88-1004 (直通) 9:00~16:00まで受付 勝山市役所☎88-1111(代)

歴史の散歩道

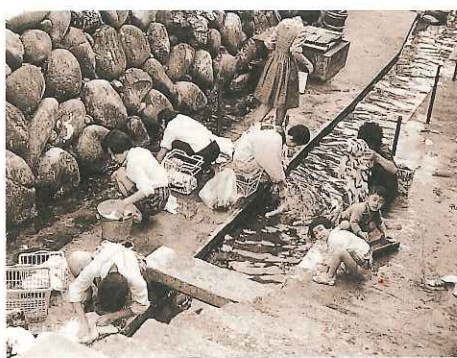
(18)

大清水と河原町

大清水として親しまれている後町の清水がいつのころから湧き出したのかは定かではないが、明治二十八年日清戦争の直後に後町十

人組の人たちが世話人となり湧き出る水に感謝するために、ここに不動明王を祀り七月二十七日・二十八日を祭日とした。

近年この清水の流れに沿ってかかる大清水橋、湊橋、吾妻橋の三つの橋が新しく朱塗りの小さな橋に架け替えられ河原町の情緒を醸し出している。特に湊橋の桜の大



昭和40年代の大清水

木が満開となる四月には「花月の桜」として有名であり、街中の風物詩のひとつとなっている。

この界わいは江戸時代から花街として栄え、料亭や小料理屋、置屋、遊郭が立ち並び、勝山の社交場としてその名を誇っていたが、時代の流れとともに昔の姿は見られなくなった。

それでも当時の面影がどこか残っており、花街としての面目が保たれている。

大清水橋から西へ下り、時雨橋を渡って九頭竜川に向かうのだが、江戸時代九頭竜川の守り神として川岸に一尺の木彫りの弁財天が小さな祠に安置されており、後町の人々はこのあたり一帯を弁天河原と呼ぶようになった。

明治に入り、幾度かの洪水により祠は流され、その後堤防が完成し大正から昭和にかけて桜の木が植えられ成長するにしたがって、この桜は弁天桜と名づけられた。
(勝山市文化財保護委員 丸屋仁志)



編集後記

▶ 電車存続の記事を書くために、代行バスに乗車したり、いろいろなお話の聞いたりするうちに、私自身が電車に対する理解がじゅうぶんでなかったことを実感しました▶ ヨーロッパの事例は、インターネットで入手することができました。国や地域によって様々な価値観をもって生活しています。どれが正しいのか、どれが誤っているのか、考えさせられます。鉄道や電車のとらえ方も、国によって違いがあります▶ ただ、これまでは自分の生活や直接的な利害関係でしか判断してこなかったことも、もっと地球規模で考え判断しなければならない時代になっているように思います▶ 紅葉も山々から里に下りてきました。清大寺境内のみみじは今が盛り。きれいな錦色に輝いています。



休日救急当番医

診療時間は、9:00～17:00まで。

11/18(日) ▶ 福井社会保険病院
☎88-0350

11/23(金) ▶ 佐々木胃腸科外科医院
☎87-2616

11/25(日) ▶ 木下病院
☎87-3333

12/2(日) ▶ 武藤外科医院
☎88-0266

12/9(日) ▶ 竹下中央内科医院
☎88-1121

12/16(日) ▶ 小林眼科
☎87-7888

問合先 消防署 (☎88-0400)



火災発生 ☎88-5100

(テープ吹き込み)



交通事故発生状況

件数内訳	平成13年10月末	前年比
総件数	460件	(- 7件)
人身事故	105件	(+ 1件)
死者	3人	(± 0人)
傷者	126人	(± 0人)
物損事故	355件	(- 8件)



11月の納税

国民健康保険税▶ 3期
納期限▶ 11月30日(金)
口座振替日▶ 11月26日(月)



人口の動き

男	13,829人	(前月比- 4人)
女	15,051人	(前月比- 6人)
合計	28,880人	(前月比- 10人)
世帯数	8,118世帯	(前月比+ 5世帯)

(10月1日現在)

毎月第3日曜日は
家庭の日

11月

働く人びとに感謝し
自分でできる仕事や奉仕を受け持とう